

■執筆者紹介

貝澤 耕一（かいざわ こういち）

現 職：平取アイヌ文化保存会事務局長、NPO 法人「ナショナルトラスト・チコロナイ」理事長、平取町アイヌ文化環境調査室指導員、室蘭工業大学客員教授。

主な経歴：二風谷フォーラム93事務局長、二風谷ダム裁判原告、二風谷フォーラム2005事務局長、社団法人北海道アイヌ協会平取支部理事。

丸山 博（まるやま ひろし）

現 職：室蘭工業大学大学院教授（社会環境論、地域環境政策論）。博士（教育学）。

主要業績：共著『環境科学教授法の研究』（北海道大学図書刊行会、1996）、編著『内發的発展と地域社会の可能性』（法律文化社、2006）など。

研究テーマ：近代開発と住民自治、自然と人間の共生。

松名 隆（まつな たかし）

現 職：室蘭工業大学大学院准教授（言語学、基層文化論）。

主要業績：「イオル考」「認知科学研究 第5号」（室蘭認知科学研究会、2007）、「民映研作品研究ノート(1)～(4)」「民映研通信」No. 98～100、103、民族文化映像研究所、2007～2008など。

研究テーマ：基層文化論を土台とした地域の自然・社会・文化の有機的連関の探究。

奥野 恒久（おくの つねひさ）

現 職：龍谷大学政策学部教授（憲法学、人権論）。修士（法学）。

主要業績：共著『増補版・基礎コース憲法』（晃洋書房、2006）、「平和的生存権論の現段階」日本学者会議編『憲法と現実政治』（本の泉社、2010）など。

研究テーマ：民主主義論、平和的生存権論。多様な価値対立と調和する民主主義の探究。

藤田 恵（ふじた めぐみ）

現 職：水源問題全国連絡会（略称水源連）顧問。

主な経歴：全電通徳島支部専従役員、甲山事件救援会員、徳島県木頭村長、徳島とうむら社長・相談役、田尻賞受賞（2002）。

田村 好（たむら よしみ）

現 職：細川内ダム反対資料館長、徳島県森の案内人。

主な経歴：細川内ダム反対同志会長、木頭村農業委員会委員、徳島県木頭村議、徳島県那賀町議、やまびこ通信・代表編集者。

Elina Helander-Renvall（エリーナ・ヘランダー・レンバル）

現 職：フィンランドラップランド大学付属アークティック・センター 北極先住民族及びサーミ民族研究室長、博士。

主な経歴：ノルウェー サーミ研究所長。

主要業績：207頁に記載されている。